

Show Rotary Cares  
ロータリーの心を

あなたの住むところ  
私たちの世界  
そこに住むすべての人々に



Rotary International

1997-98 R.I. Theme



第2560地区——久保田 昭 治  
ガバナー——  
会 長——五十嵐 総 一  
会長エレクト——細 井 増 雄  
副 会 長——長谷川 有 美  
幹 事——佐 野 勝 栄  
副 幹 事——西 山 徳 厚  
S A A——山 浦 日出夫  
副 S A A——高 森 章 仁

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~  
例会場及び——三条市旭町2-5-10  
事 務 局——三条信用金庫本店内  
例 会 場——TEL 35-3311  
事 務 局——TEL 35-3477  
FAX 32-7095

本日出席会員数	79名中 49名
先々週出席率	96.05%

ビジター

三条南より  
相田明雄さん

先週のメイクアップ

10/9 加茂へ  
古沢富雄さん  
10/12 ローターアクトへ  
五十嵐総一さん、佐野勝栄さん、  
丸山行彦さん、佐藤吉平さん  
10/13 三条南へ  
榎本 勝さん、樺山 仁さん  
10/14 三条北へ  
五十嵐晋三さん、加藤紋次郎さん  
10/14 田上あじさいへ  
高畑 昭さん、渡辺喜彦さん

# 会長挨拶

## 五十嵐総一会長

みなさん今日は、先日12日に2560地区のローターアクトの運動会がありました。群馬県から館林、桐生、草津、前橋。本県から加茂、燕、五泉、白根、新潟、新潟南、直江津の各地区からローターアクトのみなさんが集まり、三条ローターアクトの主催で三条南小学校で運動会が開催されました。

丁度雨の日になりましたが、私と佐野幹事、丸山ローターアクト委員長、佐藤吉平地区ローターアクト委員の4名が参加しました。若人の運動会らしく笑いと汗に感動させられてきました。特にゲームに参加した佐野幹事はハシャイで楽しんでおりました。私も楽しい一日でした。ローターアクトがいろいろな所で活躍していることを認識させられて帰ってきました。

私事ですが11日に第9回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア97新潟」の会場に寄せていただきました。

子供から大人・老人まで、ボランティアの人々を交えていろいろな学習を実践して、楽しもうという集いがありました。文部省を挙げ、各市町村の各種団体が参加しています。私もひとつの団体として参加しました。「学ぶところというのは数知れない」ということに感動しました。老後のためにも人生の中に数々学ぶところがあるな、何か取り柄があれば生涯が楽しめると感じる楽しい一日でした。

いよいよ来週になりました。今月1日に全線開通しました磐越高速道を使って一泊旅行が親睦委員会主催で行なわれます。多数の方から参加いただきまして有難う御座います。紅葉のシーズンです。例年より紅葉が早いようですので楽しい旅行が出来ることを祈っています。親睦委員のみなさんご苦労様です。

また、10月25日、26日に地区大会が伊勢崎に於いてあります。これに参加される方、本当に有難う御座います。行事が重なりますがよろしくお願い致します。これで挨拶と致します。

# 幹事報告

## 佐野勝栄幹事

◎桐生赤城RCより

認証状伝達式(仮)開催のご案内がとどいております。

とき 平成10年3月8日(日)

ところ 桐生市市民文化会館

◎来週の例会日10月22日(水)は親睦旅行です。不参加の方は事務局で記帳頂き、出席扱いとさせていただきます。

◎地区大会のご案内

10月25日(土)、26日(日)の2日間ございます。

10月26日(日)は義務出席会員に配布している通り貸切バスにて(三条北RC)と合同

三条市役所 AM6:30集合出発です。

# ニコニコBOX



五十嵐総一さん

ローターアクト運動会に参加し、楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

佐野勝栄さん

去る12日(日)ローターアクトの運動会に参加しました。ヤング会員と二人三脚アツアツゲームを楽しんで参りました。

吉井俊介さん

今朝良い夢を見ました。正夢になれば良いのですが?

荻野保和さん

本日は都合により早退させていただきます。

林 光輝さん

本日、都合により早退させていただきます。

小出子恵出さん

八十里越踏査ごくろうさまでした。30年前に設置した道路起点のコンクリート杭に再会できて感激しています。

佐藤 武さん

先週の木曜日に、歯科関係のささやかな賞を頂いてまいりました。

岩井数央さん

八十里越大変楽しい一日でした。

五十嵐 力さん

12日の日曜日ゴルフに行き、大雨となり半分でやめました。賞品をアマダクジで分け、良い賞品をもらいました。

橋 直樹さん

先週、第6回三条市民日中友好の翼、添乗に鄂州市、昆明と行ってまいりました。三条ロータリークラブの仲間の皆様からご参加いただき、ありがとうございました。

五十嵐昭一さん

先日の「日中友好の翼」の旅では多くの会員の皆様にお世話になりました。

高橋一夫さん

日中友好の翼に参加させていただき、大変勉強させていただきました。

三堀正純さん

三条市日中友好の翼では、ロータリーメンバーの方々に大変お世話になりました。

外山雅也さん

第6回三条市民日中友好の翼に参加して参りました。総団長の高波会員のリーダーシップの素晴らしさと橋会員のロータリークラブ会員に対する温かいご配慮に感謝いたします。

鈴木宗資さん

日中友好の翼の旅行の仲間に入れて頂き、鄂州及昆明を観光して来ました。

10月15日分 ￥21,000

今年度累計 ￥379,000



# 卓 話

橋 直樹会員



7月より入会いたしました近畿日本ツーリストの橋です。本日は早々に卓話の機会をいただき厚く御礼申し上げます。

10月8日より10月12日まで、第6回三条市民日中友好の翼で三条市と友好都市である鄂州市と雲南省の省都常春の都、昆明に行つてまいりました。三条ロータリークラブの仲間の皆さんからもたくさん参加いただき誠にありがとうございました。お天気にも恵まれスケジュールも順調に行き楽しい旅となりました。

三條新聞の記者の方も同行いたしましたので、詳細は三條新聞をぜひお読みいただきたいと思います。

さて、三条ロータリークラブに入会して3ヶ月たち、例会に出席したりロータリー入門書を読みロータリーの綱領、使命、四つのテスト等を見るといかに自分がロータリアンとして未成熟の人間であったかを痛感させられました。

そこで今日は職業奉仕を中心に、自分

の今の職業を通して四つのテストにあるII「みんなに公平か」IV「みんなのためになるかどうか」そしてロータリーの綱領の2にある「ロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務の品位をあらしめること」3にある「ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活に常に奉仕の理想を適用すること」にポイントをおいて、自分の仕事である添乗の体験談を話したいと思います。話の内容は、私自身今でも脳裏に焼き付いているヨーロッパ初添乗の失敗談でいかにロータリアンの精神とかけ離れていたかをお話します。しばらく昔話のおつきあいをお願いいたします。

時期が20年前、昭和51年か52年で金融機関の団体でお客様が50名近くおられ、添乗員は私をチーフとしてお客様のご案内をし、東京から呼んだベテランの先輩添乗員が同行し、日程・スケジュール調整し、先輩添乗員はあくまでも補佐役に撤し金融機関からは全店から選ばれた支店長と次長のお2人が事務局として同行されました。

コースはロンドン～マドリッド～ローマ～ジュネーブ～パリと当時ではヨーロッパ周遊のゴールデンコースでした。ヨーロッパのフライトは、今ではモスクワ上空を通りヨーロッパ各都市迄13時間位で、日付変更線の関係もありますが同日の夜到着となります。

当時はほとんどがアンカレッジ経由のルートが中心で所要時間17時間の北まわ

り便が中心でした。私達もアンカレッジ経由でロンドンに到着し、さっそく眠い目をこすりながらロンドン市内の観光に入りました。そこで最初の失敗談がありました。確かロンドン塔かビッグベンを観光後、人員確認しバスを出発させたら「〇〇さん、あそこにいるのあなたの旦那さんじゃない」車窓からお客様がパンを食べているのが見られ、うっかり1人残していくところでした。

お客さまがボーとしているのはわかりますが添乗員がボーとしてはお客様も不安を感じたのではないかと思います。

ホテルにチェックイン後、夕食を食べ部屋にいと電話がなり、洋服ダンスから水が垂れていると連絡があり、先輩添乗員から階上の部屋をチェックしなければとすぐに上の階の部屋に行くと、ご夫婦で入浴中で溢れてお湯が部屋迄しみてきていました。ようやく溢れた水を処理し部屋に帰ると、今度は自分の部屋のお湯が溢れていました。そういえばお風呂に入ろうとお湯を出しっぱなしにし、止めるのを忘れて部屋を出ていたのです。

あらゆるタオル、新聞を使い2回目のバスルームの掃除をいたしました。

ヨーロッパのホテルはほとんどユニットバスなどなく、案内が不十分だった事を深く反省いたしました。

スペインでは、IMでも燕三条ワシントンホテルで素晴らしいフラメンコショーをお見せいただきましたが、マドリッドのディナーショーでフラメンコ鑑賞とな

り、とにかく一番前の見やすい席を予約してくれと頼み、予定通り一番前の席からお座りいただき、どうですか見やすい場所でいいでしょうと鼻高々でしたが、ステーキを食べながらいよいよショーが始まり最初はよかったのですが、激しいステップで前方席はほこりだらけとなり、ディナーを楽しむといった雰囲気になくなってしまいました。何でも前の方が良いという私の単純な発想ですっかり迷惑をかけてしまいました。

ローマでは、夕食の際スープの後なかなか次のパスタが出てこなく、金融機関の方からも早くさせろと言われ、ボーイに催促をしますが聞く耳をもたず、ようやく調理され運ぶのを手伝うと、ボーイに自分の仕事をなぜ奪うのかカンカンに怒られてしまいました。

イタリア人は話し好きで、特に食事はゆっくり語らいながら楽しむのが当たり前で、それに合わせゆっくり調理しているのですが、当時私も含め食事に2時間もかけるなど理解できない事でした。

そんな事もあり、夕食後ローマのよるでは金融機関の方の落雷が落ちました。部屋に私1人呼ばれ、まずバスの座席の件から怒られました。

座席は自由でしたが、若夫婦の方から「妻がバス酔いするので1番前の席を確保してくれ。」と言われ、2つ返事でローマに来る迄前方の座席を確保していたのですが、「他にバス酔いされる方がいる事をおまえはわからないのか。なぜ若い

人間ばかり配慮するのか」と言われました。平均年齢を考えると中年以上の方が中心でもっともであると思いました。

そして今、我々も海外旅行の説明会の時、「海外では安全とは有料ですよ。」という話をするのですが、当時はそんな感覚はなく「水は買って飲んで下さい。」と話しても、もう1つピンとこない部分がありました。

当時宿泊したホテルは、日本人の宿泊者は少なく、あいにく冷蔵庫の中のミネラルウォーターは日本人には飲みにくい炭酸入りの水しかなく、「お前はお客様に対する配慮がなっていない。すぐに各部屋に水を配れ。」と怒鳴られ、ホテルでは販売していなかったのに、ホテルの外の一週りをして、ようやく各部屋にミネラルウォーターをお配りいたしました。

又、「スペインのフラメンコディナーショーのあの肉の固さはなんだ。ご年配の方なんかはほとんど食べられなかったぞ。」と言われ、確かに肉の焼き方まで配慮せず何かボーイに言われた事を「イエス」「イエス」と言っていたような気がしました。さらに食事をだすのが遅いのはヨーロッパで当たり前というが、日本人の習慣にあわせ少しは早くさせる工夫をすべきだと言われ、最後にこんな事をしてたら俺の力で今後お前なんか出入禁止にしてやると言われ頭が真っ白になりました。

雷を落とされ、不眠状態となり胃が痛

むという事を初めて知らされ、翌日ローマ市内観光の際、サンピエトロ寺院に入場しようとした時、急にお腹が痛みだしお客様は先輩添乗員とガイドさんにまかせ、必死にトイレ探しをしたのですが日曜日という事でレストラン、ショッピングのお店が休みでようやく探しあてたカフェに駆け込み、安堵の気持ちと同時に自分が情けなくなりました。

ジュネーブでは、シャモニーよりロープウェイに乗ってモンブラン観光を楽しんだのですが、ロープウェイを乗り継いで一気に3,842mの展望台に行く為、高山で健康な方でもフラフラする方がいる事を充分案内せず、お客様の健康状態をチェックしなかった為、お客様の中で肺の弱い方がおられ具合を悪くされ、十分に観光できず下山いたしました。中間駅でゆっくりお休みいただき山頂にご案内すればよかったとすまない気持ちでいっぱいでした。

気持ちの落ち込んだ状態でパリ市内観光をおえ、ようやくパリ最後のお別れパーティの夜は、自分にとって生涯忘れられない、うれしいお別れパーティになりました。

金融機関の方がお客様からチップを集めて下さり、感謝の気持ちをあわせいただいた時、涙がとめどなく落ちてきました。

又、金融機関の方はお客様全員の事を公平に考え、お客様全員が楽しくスムーズに旅行できるよう配慮していたんだなあ

と思い、うれしかった反面、自分の力不足を痛感いたしました。

だらだらと長い話になりましたが、先輩の皆様には今日の私の話を聞いて私がいかに未熟者であったかおわかりいただけたと思います。

## 八十里越踏査



10月3日に環境保全委員会の企画した八十里越現地視察が行なわれました。参加者はガイド役の元営林署長の関根依智朗さん、三条南RCの鈴木さん、橋本さん、野崎さん、当クラブは岩井さん他11名です。新潟と福島の間境に造られるトンネルの下田村側口までバスで移動。ここまでは工事用道路として舗装済です。

国道の工事区間入口ゲートから建設省長岡国道三条出張所長の和田さんより国道の築造される位置、現道から何m上に橋が架かるなど工事状況を。また、環境に配慮して最小限の伐採で工事をして表土にいる動物、昆虫やバクテリアを守る努力をしているなどの説明を受けました。

ロータリアンとなり、これからが自分の人間づくりの第一歩と考え、特に職業奉仕を通し役立つ人間になりたいと思っておりますのでご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

ブナ沢付近では現道から約100m上に長さ約400mの橋が架かる、との説明に一同感嘆。

バスを降りてからは関根さんの先導で、丸倉の貯木場で森林の働きと効用について話を聞きました。ブナ林の保水力の大きさ、杉の空気浄化力の大きさ、漁業にも影響すること等の説明がありました。

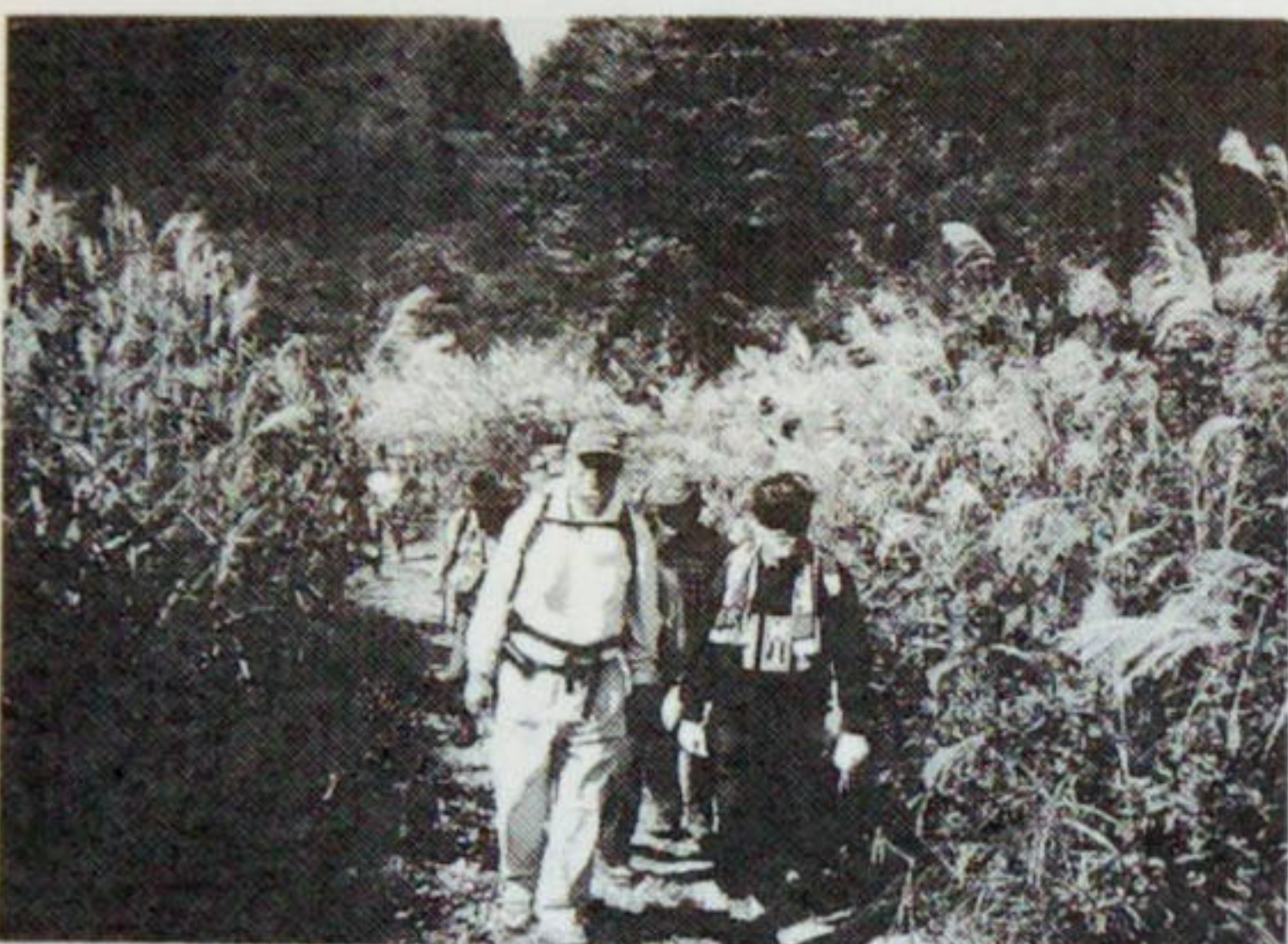
本来の八十里街道吉ヶ平からの合流点「空堀」、殿様も呑んだ「殿様清水」を経るとガイドなしでは進めそうもない丈の高い草の連続、両手が使えないと登れない急傾斜を暫く登ると峠の頂上。

空は澄み秋日和り、標高965mの鞍掛峠は涼しく額の汗を拭う事もなく峠の頂上に午後1時10分到着、ここで昼食。お



マセな木は色付き始め、田代平湿原の自然は特別に着飾りが早いようです。午後3時にバスが待つ林道終点へ到着。入広瀬村の洞窟温泉で汗を流し帰路三条へ。

自然を破壊することは簡単であるが、表土10cmの腐葉土ができるまで何百年もかかるなど学習もでき、また自然を満喫し自然環境を親しむたいへん良い機会でした。



## 第11回 三条ローターアクト大運動会開催

10月12日（日）に第11回三条ローターアクト大運動会が三条南小学校体育館で開催されました。

この運動会は毎回三条で開催されますが、第2560地区ローターアクトの公認行事となっておりますので、各地域より大勢の方々が参加しました。

この度は、前橋、館林、桐生、草津、五泉、新発田、白根、加茂、新潟南、燕、直江津、三条より50人のローターアクト会員が参加し三条ロータークラブよりは五十嵐会長、佐野幹事、佐藤ローターアクト地区委員、丸山の4人が参加しま

した。

運動会といってもほとんどの競技はゲーム感覚の競技でして、年寄りの我々4人でも楽しく競技に参加できました。ただ最後の体育館一周のリレーは疲れましたが、その後体育館で行われました懇親会のビールはゴルフ後のビールのようにおいしく若い人たちの会だけあって随分盛り上がった懇親会だったと思います。

忙しいなか参加頂きました五十嵐さん、佐野さん、佐藤さん大変ありがとうございました。



## 編集後記

10月3日、八十里越踏査に同行させてもらいました。工所用道路ゲートから奥は幅の狭い林道だった30年前に笠堀から空堀までが県道に認定されました。国道昇格はその3年後の昭和45年。県道になった時期に、本来の八十里越であった吉ヶ

平から鞍掛峠の中間点である空堀に。県道の起点を示すコンクリート杭を設置しました。今回その杭に再会できて感激、八十里越踏査の企画をされた環境保全委員会のみなさんに感謝感謝。

## 例会案内

---

三条RC	10月29日例会	クラブアッセンブリー
	11月5日例会	卓話 峯村征夷会員

---

### メイクアップをどうぞ

---

三条南RC	10月27日例会	クラブフォーラム
	11月3日例会	休会(祝日)

---

---

三条北RC	10月28日例会	クラブフォーラム
	11月4日例会	会員卓話

---

---

加茂RC	10月30日例会	クラブフォーラム
	11月6日例会	会員卓話

---

---

燕RC	10月30日例会	クラブフォーラム
	11月6日例会	会員卓話

---

---

見附RC	10月30日例会	クラブフォーラム
	11月6日例会	会員卓話

---